

各方面の専門家によるビジネスに役立つエッセンス

経営サプリメント



「健康経営」で県内企業の元気を応援!

健康経営とは

「健康経営」とは、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。従業員と一緒に健康の維持や推進に取り組むことで会社を活性化し、イメージや業績を向上させていくことができます。

全国健康保険協会(協会けんぽ)秋田支部では、事業主と加入者に健康づくり・健康意識の向上を促すことを目的に、平成28年4月から「健康経営宣言」事業を進めています。

従業員は企業の財産であり、その経験や技術は何物にも代えられないものです。健康を個人の責任とすることなく、事業主自らが働きかけ、従業員が健康で長く働ける環境を整備することが今求められています。



健康経営を取組むことによる企業のメリット

社員の活力向上

- コミュニケーションの活性化
- 社内の雰囲気改善

生産性の向上

- モチベーションの向上
- 欠勤率の低下
- 業務効率の向上

社員の高齢化対応

- ベテラン社員が健康で元気に働く環境の構築

負担軽減

- 休業による労働損失の抑制
- 長期的には健康保険料負担の抑制

リスクマネジメント

- 事故・不祥事の予防
- 労災発生の予防

イメージアップ

- 企業ブランド価値の向上
- 企業イメージの向上
- 社員採用時のアピール

健康経営宣言のステップ

令和元年8月末現在で、県内800社が既に健康経営に取り組んでいますので、この機会にぜひ健康経営を宣言してはいかがでしょうか。

STEP1

協会けんぽ秋田支部へ「健康経営エントリー シート」を提出

- 健康診断の実施
- 健康プランの策定
- 検査・治療の推奨
- 健康保険委員の設置

STEP2

協会けんぽから届いた「健康経営宣言認定書」を社内に掲示し、社員の皆さまへ宣言内容を発表



STEP3

「宣言内容」に取り組みます
3ヶ月、6ヶ月、1年ごとに実施状況を振り返るためのアンケートを、協会けんぽから送付します

STEP4

アンケート内容に応じて個別のフォローアップを行ったり、健康情報誌の送付、事業所の健康度診断カルテの送付など、協会けんぽが随时サポートします

健康プランの事例

従業員全員が参加できる、取り組みやすいことから始めませんか?

ノー残業デーの実施

食生活改善のための情報を掲示

受動喫煙防止宣言施設の登録*

ラジオ体操やストレッチの実施

血圧計や運動機器の設置

メンタルヘルス相談体制の整備

*秋田県・市町村・協会けんぽの協同事業で、敷地内禁煙や建物内禁煙を取り組む施設・事業所を「受動喫煙防止宣言施設」として登録しています。

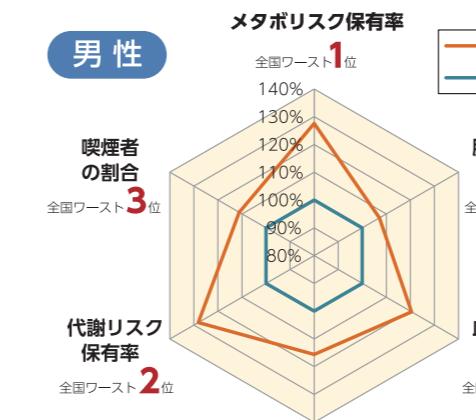
協会けんぽ秋田支部加入者の健康状態と健康保険料率

協会けんぽ秋田支部の加入者は、メタボや脂質、血圧等の健康リスクが全国平均と比較してかなり高い状態となっています。加えて、健診受診率やメタボと判定された方の保健指導実施率が低く、さらに健診受診後に精密検査や治療が必要な方が医療機関で受診されないケースも多いことから、事業主の皆さんによる受診の働きかけが必要とされています。

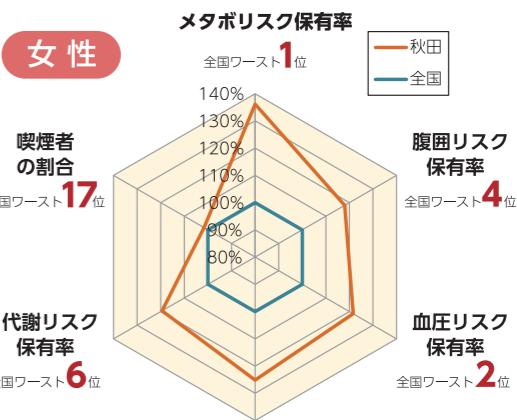
また、協会けんぽの健康保険料率は、地域の皆さまの医療費に基づき算出されているため、都道府県ごとに異なります。

今年度の秋田支部の健康保険料率は10.14%(全国平均10.00%)と、東北6件の中で最も高くなっています。企業の負担軽減のためにも健康経営が欠かせません。

男性



女性



平成29年度生活習慣病予防健診受診者(35-74歳被保険者)のうち、各健康リスク保有者の割合レーダーチャート

まとめ さあ、今からでも間に合います『健康経営宣言』!

協会けんぽでは、健康経営宣言していただいた事業所の健康課題の把握から支援まで、皆様の取組みを全力でサポートいたします。詳しくは、協会けんぽ秋田支部のホームページをご覧ください。

協会けんぽ 秋田

検索